

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 寿生の丘

施設種類： グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設(該当に○)

日時： R7 年 10 月 17 日 14 時 ～ 15 時

会場： ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者：

(人数)

利用者代表	1 人	駅前交番職員	1 人
利用者家族	1 人	高齢者あんしん支援センター職員	1 人
地域住民の代表	0 人	出雲市職員	1 人
その他(GH管理者・GH係長・DS管理者・総務部長・保育園園長)			5 人

(議題)

1：事業（活動）報告

2：意見交換

1. グループホーム管理者より事業（活動）報告

(1) R7 年度第 3 回開催以降の活動報告等

- ・月行事（誕生会、敬老会、サンマ・焼き芋会）日課、日々の活動、ドライブ（駅伝観戦）、買い物など。
- ・入退所状況：なし
- ・内部研修：個人情報・プライバシーに関する研修（9 月）
- ・感染症について：発症なし。面会 30 分、1 回 2 名（2 組まで）、飲食禁止など制限あり。
- ・その他：
 - ・避難訓練（8/27）、一の谷保育園園児さん来所（9/15）
 - ・一中生職場体験 2 名（9/17、19）、出雲医療看護専門学校実習 3 名（9/30、10/1）
- ・外部評価（16～31 項目）について

(2) 入所者状況報告（9 月 30 日現在）

[入所者 18 名（男性 1 名）（女性 17 名）][年齢 85～101 歳]

2. 意見交換

- Q. 市役所：外部評価 2 5 災害対策について。地震、水害の訓練が出来ていないとのことだが具体的に予定しているか。

A. GH 管理者：予定していた日があったが、行事等予定が詰まりすぎて出来なかった。備蓄品をどのくらいもっていればいいのかなど参考になる話も聞けたので、机上訓練ではなく実際に職員だけでも動いたシュミレーションを近いうちにできたらと思っている。昨年の会議でご意見をもらった水害時の通勤についても、アンダーパスや冠水場所等の情報を集めて把握することが出来たのでまとめて周知していきたい。

Q. あんしん支援センター：外部評価 17 介護計画について。介護計画を立てた時、ご本人、ご家族に同意を得ているのか。

A. GH 管理者：ご本人にはここでどういった暮らしをしたいのかなど意見や希望を聞きケアプランに反映させている。ご家族にも同様に意向を細かく確認してそれに合うようなサービス提供ができるよう努めている。

(あんしん支援センター)

- ・昨年も駅伝に行かれていたが観戦が好きな方多いのかなと感じる。生で見るのはテレビで見るのとは雰囲気全然違う。今年も行かれて良かった。

(市役所)

- ・外部評価を見る限りその人らしい暮らしが出来るといろいろと工夫している。出来ていなかったことでも何かしら対策を立てて次につなげている。100歳の祝いの表彰は送った経験があるので、渡して喜んでもらえて嬉しい。

(駅前交番所長)

- ・転倒や骨折があったとのことだが、ちょっとした衝撃で骨折もあるので出かける際はシートベルトを徹底してほしい。日がかなり短くなってきた。送迎や帰宅時真っ暗になるので早めのライトアップをしてほしい。特殊詐欺がなくならない。交番にもかかってくる。日本郵便を語る詐欺や警視庁の落とし物センター、国勢調査などいろいろな手口があり月単位で変わってくる。固定電話の海外電話利用休止設定などあるがなかなか浸透しない。無料で手続きも簡単なので紹介をお願いしたい。

(家族)

- ・先月入居の母が熱を出した。すぐに施設から電話で説明があったが、その後熱も下がり食事食べていると聞き安心した。

(DS 管理者)

- ・焼き芋、サンマを焼いて秋を楽しもうというグループホームとの合同企画が昨日あり、利用者の方も大変喜んだ。また一緒に企画できたら利用者の方も喜ぶし職員の交流にもなると思うのでこれからもよろしく。

(利用者)

- ・こないだまくれた。年をとると手の付きどころが悪い。だいぶなるがなかなか治らない。痛くてしょうがないこともないのでボチボチやっていく。

(保育園園長)

- ・先日グループホームに園児が訪問させてもらった。とてもかわいがってもらい、保育園にとっても有難い訪問だった。気候もいいので散歩に出かけることも最近多いのでまた寄らせてほしい。地震・水害の訓練について入所と通所の違いを感じた。入所ではリュックの中に備蓄品を入れて避難をするが、保育園では避難して収まるのを待って被害がなければ終わる。よく考えれば保育園でも大きな地震で断水するかもしれない。ペットボトルや非常食のストックはしているがしっかりと確認していなかったのが今回学びになった。

(総務部長)

- ・行事の中で入居者の方が料理を作っている写真があった。以前のグループホームでは入居者が共同で作ることは多かったが、コロナで一時出来なかったり、入居者の状態、職員の数が少ないなどで出来ないこともあった。今後行事などで一緒に作ることも大事だと感じた。

(GH 管理者)

- ・たくさんの意見をいただきありがたい。より良いケアにつなげ楽しく安心して暮らせるようサポートできたらと思う。災害訓練についても訓練内容や準備できたものなど次回報告したい。

以上